

区立の小中学校103校が避難拠点に！

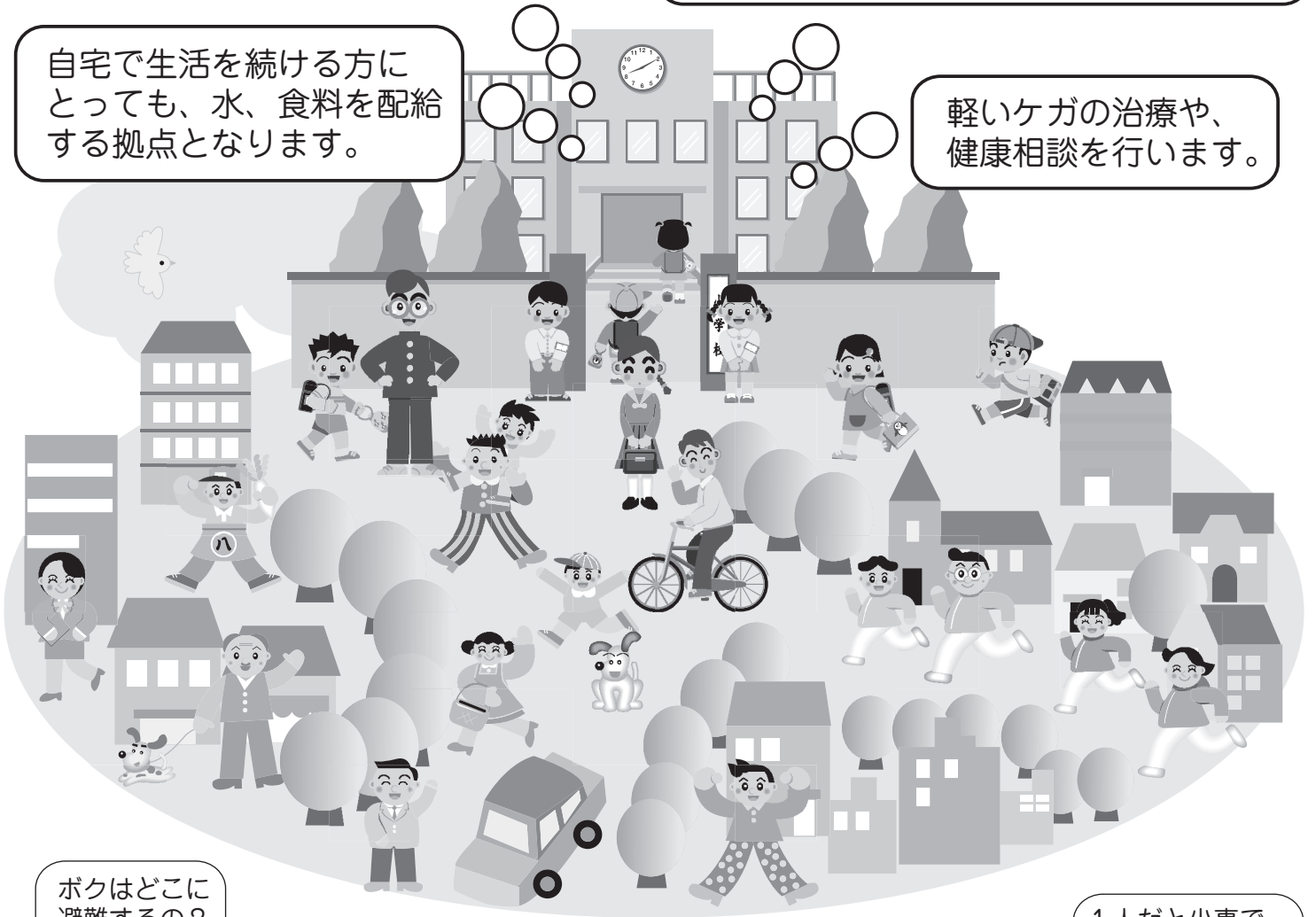
大地震の際に、地域の皆さまのさまざまな意味での拠り所となるのが、この避難拠点です。大地震によって自宅が危ない状態だったり、火事が迫ってきたりしたら、ここに避難することができます。

600人分の毛布や炊き出し用のバーナー、釜、組立式トイレ、ろ過器、発電機、食料品などが備蓄されています。

情報拠点として、区と区民をつなぎます。状況に応じた適切な救助や援助とともに、復旧・復興に関する情報や被災者の相談窓口にもなります。

自宅で生活をする方にとっても、水、食料を配給する拠点となります。

軽いケガの治療や、健康相談を行います。



ボクはどこに避難するの？



大声で泣くのが仕事なんですけど、大丈夫？



〇〇〇のお父さん、お母さん、あなたの力、活かしてみませんか？

〇〇〇避難拠点運営連絡会は、いざ災害がおきた時に備えて定期的な集会と訓練を行っています。

集会では練馬区の職員や学校の先生方・住民により防災に関する情報交換や備蓄庫の点検などを実施しています。（集会は〇〇〇学校・××にて月一回、時間は〇〇となっております。）

私たちと一緒に活動してくださる方々を募集しています。下記の問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先（電話）03-****-**** ××

〇〇〇避難拠点運営連絡会

1人だと火事で消火もできないし、避難も難しいね。

